

東京北医療センター 薬剤室

< 先輩薬剤師より >

薬局スタッフは20歳代が多く若い年齢層で構成されているので、とても活気があって話しかけやすい雰囲気です。

チーム医療に対する意識が高く、常に勉強できる環境があり、先輩後輩を問わず刺激される職場だと思いますね。

向上心を後押し助けてくれる先輩や後輩が多いモチベーションの高い職場なので、様々なことにチャレンジし成長できる環境だと思います。

< 2012年入職 >

< 交通アクセス >



公共交通機関でのご来院方法

- ・ JR線をご利用の場合
JR北赤羽駅 赤羽口より徒歩5分
JR赤羽駅 西口より徒歩15分
- ・ 地下鉄（東京メトロ）ご利用の場合
東京メトロ南北線 赤羽岩淵駅 A2出入口より徒歩15分

・ 電車・バスをご利用の場合

- JR赤羽駅 バスのりば
- (5) 赤58 東京北医療センター行きで終点下車（正面口前）
 - (7) 赤02 成増駅行きで「東京北医療センター入口」下車 徒歩3分
 - (8) 赤01 練馬駅行きで「東京北医療センター入口」下車 徒歩3分
 - (9) 赤58 東京北医療センター行きで終点下車（正面口前）

お車でのご来院方法

- ・ タクシーをご利用の場合
JR赤羽駅 西口ロータリーから約5分
- ・ 自家用車をご利用の場合
高速道路より
首都高速5号池袋線「中台」より15分
首都高速中央環状線「王子北」より13分
首都高速川口線「鹿浜橋」より16分



2017年8月 **グランドオープン!**

地域の皆様に、さらなる最良の医療を
安心して提供できるよう努めてまいります。

< 病院概要 >

病床数：343床（ICU4床 HCU8床 NICU3床 無菌室15床 LDR5床）

診療科目

31診療科

内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、脳神経内科、腎臓内科、血液内科、糖尿病内科、小児科、外科、内視鏡外科、食道・胃腸外科、大腸・肛門外科、肝臓・胆のう・膵臓外科、乳腺・内分泌外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、小児外科、呼吸器外科産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線診断科、皮膚科、泌尿器科、救急科、麻酔科、病理診断科、精神科

< 薬剤室概要 > 2020年10月現在

人員：薬剤師26名 助手2名

処方箋件数/月

| | | | |
|---------------------|--------|-----------|--------|
| ・ 入院処方箋枚数 | 4,259枚 | 外来院内処方箋枚数 | 505枚 |
| ・ 外来院外処方箋枚数 | 6,351枚 | 院外処方箋発行率 | 92.6% |
| ・ 入院注射処方箋枚数 | 7,191枚 | 外来注射処方箋枚数 | 1,456枚 |
| ・ 無菌製剤処理科1（がん化学療法） | 392件 | | |
| ・ 無菌製剤処理科2（IVH・1以外） | 34件 | | |

公益社団法人地域医療振興協会 東京北医療センター

〒115-0053 東京都北区赤羽台4-17-56

TEL：03-5963-3311（代表）

<https://www.tokyokita-jadecom.jp/>

薬剤室 池田敦 ikedaa@jadecom.jp

東京北医療センター
つなぐ 命と人と

< 薬剤室のご案内 >

平成26年3月に東京北医療センターと名称変更となりましたが、二次救急指定病院、災害拠点病院であり、北区の基幹病院（343床）です。

また平成30年9月1日付けで「地域医療支援病院」の承認を受けました。

スタッフは薬剤師26名、薬剤助手2名で構成され、早期から病棟薬剤業務も実施しており、夜勤体制で勤務シフトを組んでいます。病棟常駐体制をとりながら医療・薬物治療の安全確保と質の向上に努め、病院の中での役割を意識して、薬剤師の仕事が医療に何をもたらすのかを常に考え以下の業務を実践しています。

1. 医療安全管理業務（リスクマネジメントの徹底）
2. 医薬品在庫管理業務（コストマネジメントの徹底）
3. 病棟薬剤業務実施加算態勢の実施

4. 外来および入院患者のがん化学療法への推進
5. 教育・研修体制の強化と人材の確保および育成
6. 院内感染対策チームおよび栄養サポートチーム等の活動推進

< 調剤業務 >

調剤支援システム（自動薬袋印字機・散剤監査システム・水剤監査システム・全自動錠剤分包機など）を導入し、電子カルテと連動を図り、より安全な調剤業務を実現させています。

また処方せん監査システムを導入し、適正な院外処方せんの発行に努めています。



< 薬剤管理指導業務 >

病棟担当薬剤師が医師や他のスタッフと協力し、服薬指導、薬歴管理、薬物血中濃度解析等を介して、患者さん個々に最適な薬物療法を提供しています。

また、2014年6月から病棟薬剤業務実施加算を算定しており、全10病棟に薬剤師が常駐し病院勤務医等の負担軽減やさらなる薬物療法の質の向上に努めています。

TDM、ポリファーマシーにも積極的なかわりを持ち、チーム医療に参画しています。

< 無菌製剤調製室 >

無菌室を備えてより清潔な空間で注射剤混合調製、無菌製剤の調製を行なっています。

< 安全キャビネット >

抗がん剤の調製は、完全外排気型安全キャビネット内で防護服着用の上、閉鎖式デバイスを使用し混注を行なっております。



< 研修・認定 >

定期的に部内勉強会を実施しています。学会や研修会に参加し、各種認定の取得をしています。

| | |
|------------------|----|
| 認定実務実習指導薬剤師 | 1名 |
| 外来がん認定薬剤師 | 1名 |
| 糖尿病指導療養士 | 3名 |
| NST専門療法士（実地修練終了） | 2名 |
| 小児薬物療法薬剤師 | 1名 |
| 老年薬学認定薬剤師 | 1名 |
| 病院薬学認定薬剤師 | 1名 |

< DMAT >

災害急性期に活動できる機動性を持ったトレーニングを受けた医療チームに参画しており、災害時に要請を受け現場に出動します。

